

出穂が平年並からやや早く、登熟期が高温で推移したことから、中生品種は**9月初めに刈取りができそう**です
適期に刈取りが完了するため**刈取り開始**のタイミングを逃さないよう**稲を確認**しましょう
7月中に出穂したほ場は**もうすぐ刈取り!!**

1 登熟の状況

梅雨明け以降大雨もありましたが、高温が続いて日に日に黄金色が目立つようになってきました。台風10号に注意しつつ、水管理など最後まで気を抜かず管理しましょう。
 作柄診断ほの8月27日現在の登熟状況は、昨年と比べてゆっくり進んでいますが(表1)、出穂後積算温度と登熟歩合の関係を見ると、例年並みに推移しています(図1)。

表1 作柄診断ほの生育 8/27 現在

地点 品種	年次	登熟歩合 (%)		籾水分 (%)		青籾歩合 (%)		出穂後積算気温 (°C)	
		8/20	8/27	8/20	8/27	8/20	8/27	8/20	8/27
はえぬき (鶴岡市矢馳)	本年	21.6	66.6	41.3	28.8	99.0	71.9	513	704
	前年	37.2	74.7	33.8	-	100	40.0	550	858
雪若丸 (鶴岡市長沼)	本年	18.5	62.1	41.9	29.8	99.6	83.5	486	677
	前年	46.7	79.8	-	30.4	98.7	37.2	447	746
つや姫 (鶴岡市上清水)	本年	0.3	42.4	51.3	30.6	100	94.8	376	567
	前年	1.5	59.2	-	30.7	100	84.0	402	687

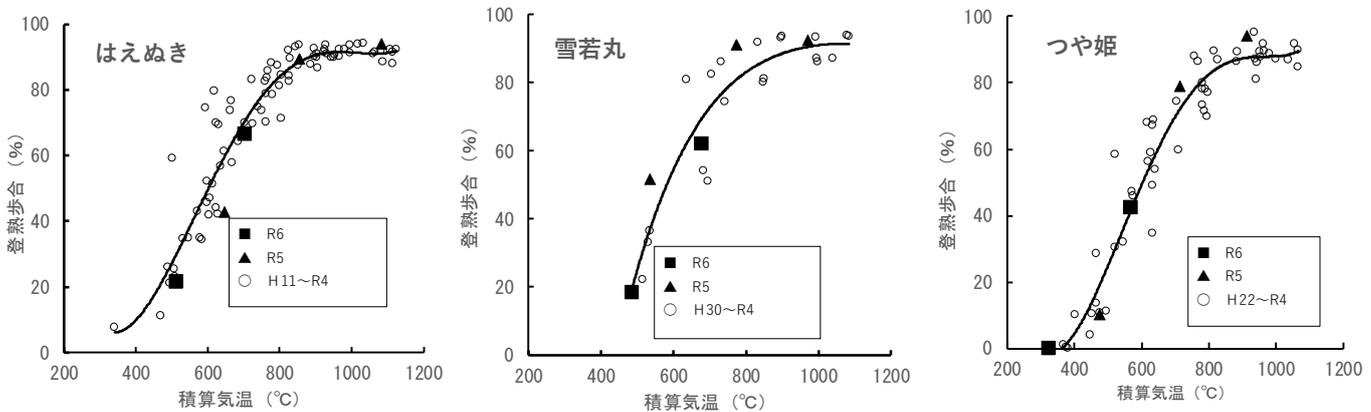


図1 出穂後積算気温と登熟歩合の関係

2 当面の技術対策

◎ 刈取開始できるタイミングを早めにキャッチ！

刈取開始のタイミングは、①出穂後積算気温、②青籾歩合、③籾水分を総合的に判断します。

① 出穂後積算気温

今年は昨年につづき、高温登熟年です。刈取適期となる積算気温は通常年より50℃前倒して、「はえぬき」は900℃～1150℃、「つや姫」は950℃～1150℃となります。「雪若丸」は900℃付近で刈取りの判定を行い、可能であれば刈始めましょう(表2)。

表2 品種ごと出穂期ごとの出穂後積算気温到達日 (鶴岡アメダス)

品種	場所 (作柄診断圃)	出穂期	出穂後30日間の平均気温(℃)	刈取適期となる積算気温(℃)		R6積算気温到達日(月/日)				
				高温登熟年	通常年	900	950	1000	1150	1200
はえぬき	鶴岡市矢馳	8/1	26.9	900～1150	950～1200	9/4	9/5	9/8	9/14	9/16
雪若丸	鶴岡市長沼	8/2	26.9			9/5	9/7	9/9	9/15	9/18
つや姫	鶴岡市上清水	8/6	26.7	950～1150	1000～1200	9/9	9/11	9/14	9/21	9/23
直播はえぬき	庄内町下堀野	8/7	26.7			9/10	9/13	9/15	9/22	9/25

② 青籾歩合、③ 籾水分

刈始めの青籾歩合、籾水分は右表のとおりです。

枝梗がまだ青くても籾はすっかり黄色になっている場合もあり、枝梗の青さにこだわっていると刈遅れてしまうおそれがあります。

刈取りを開始できるタイミングを見逃さないために、籾の状態は必ず観察しましょう。

品種など	刈始めの青籾歩合(%)	籾水分(%)
はえぬき	20	25 以下
雪若丸		
つや姫	15	
直播はえぬき	15	

自分の手で穂を取って、籾の状態をチェック！

◎一部倒伏で穂発芽発生リスク 極めて高い！

8月下旬に短期間に強い雨が多く、部分的に倒伏している圃場が見受けられます。1か月予報では気温が高い、降水量が多いとの予報であることから、さらに倒伏が進展することと、倒伏している部分の穂発芽が心配されます。

倒伏している部分は、別刈りしましょう。

【1か月予報(8/31～9/30)】
(8/29 仙台管区气象台発表)

気温	10	20	70
降水量	20	40	40
日照時間	30	40	30

■ : 低い(少ない)
■ : 平年並み
■ : 高い(多い)

「はえぬき」の品質向上に向けて!!

今年の「はえぬき」も高温登熟となりました。適期刈取りを徹底できるか否かが玄米品質を決定するポイントです。

前述のとおり穂発芽も懸念されます。適期に刈り終わるよう、「スマートつや姫」適期作業カレンダーで刈取り適期を確認して、計画的に作業を進めましょう。

熱中症予防と農作業事故防止のため、定期的に水分と休憩を取りましょう